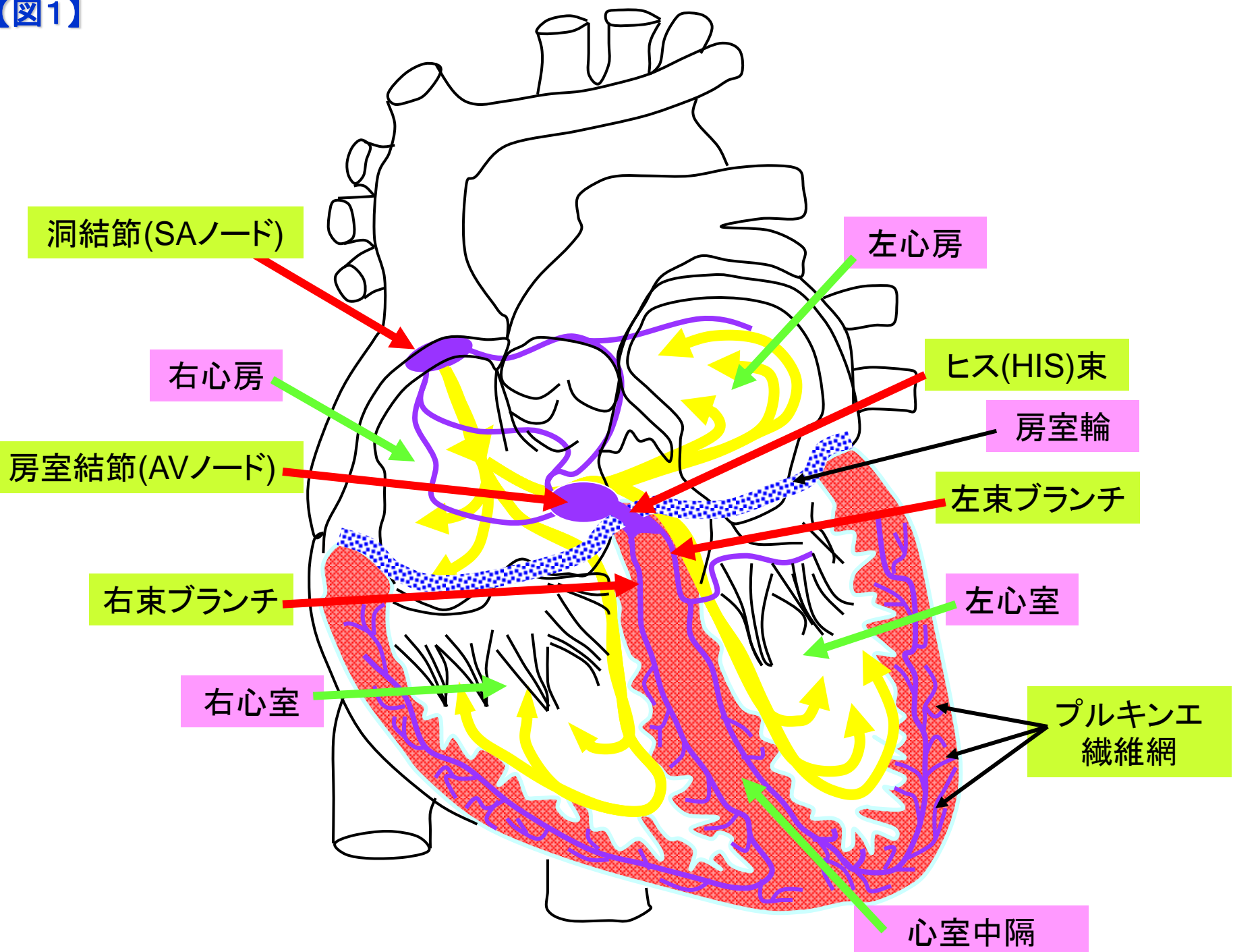


【図1】

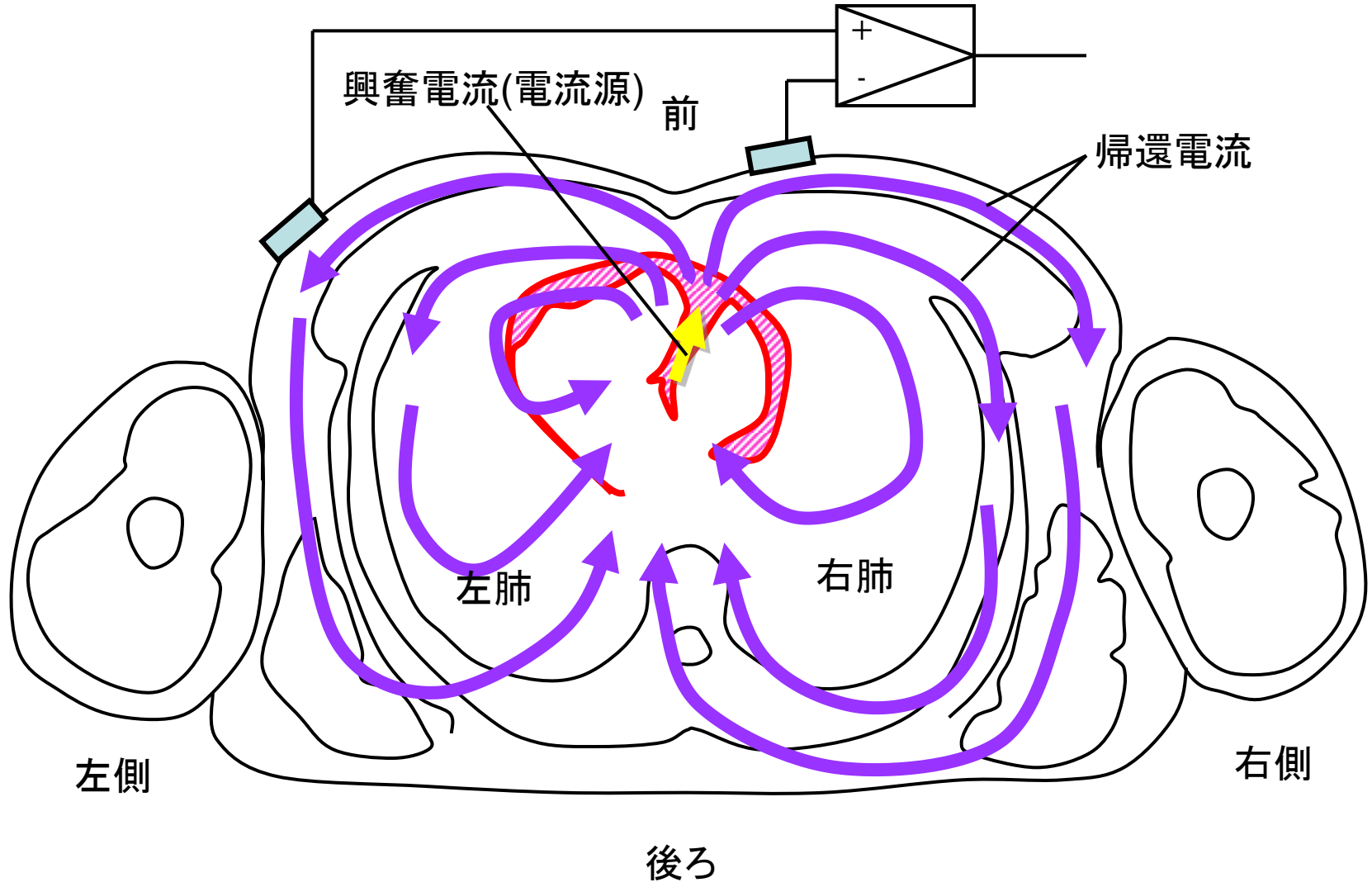


【表1】

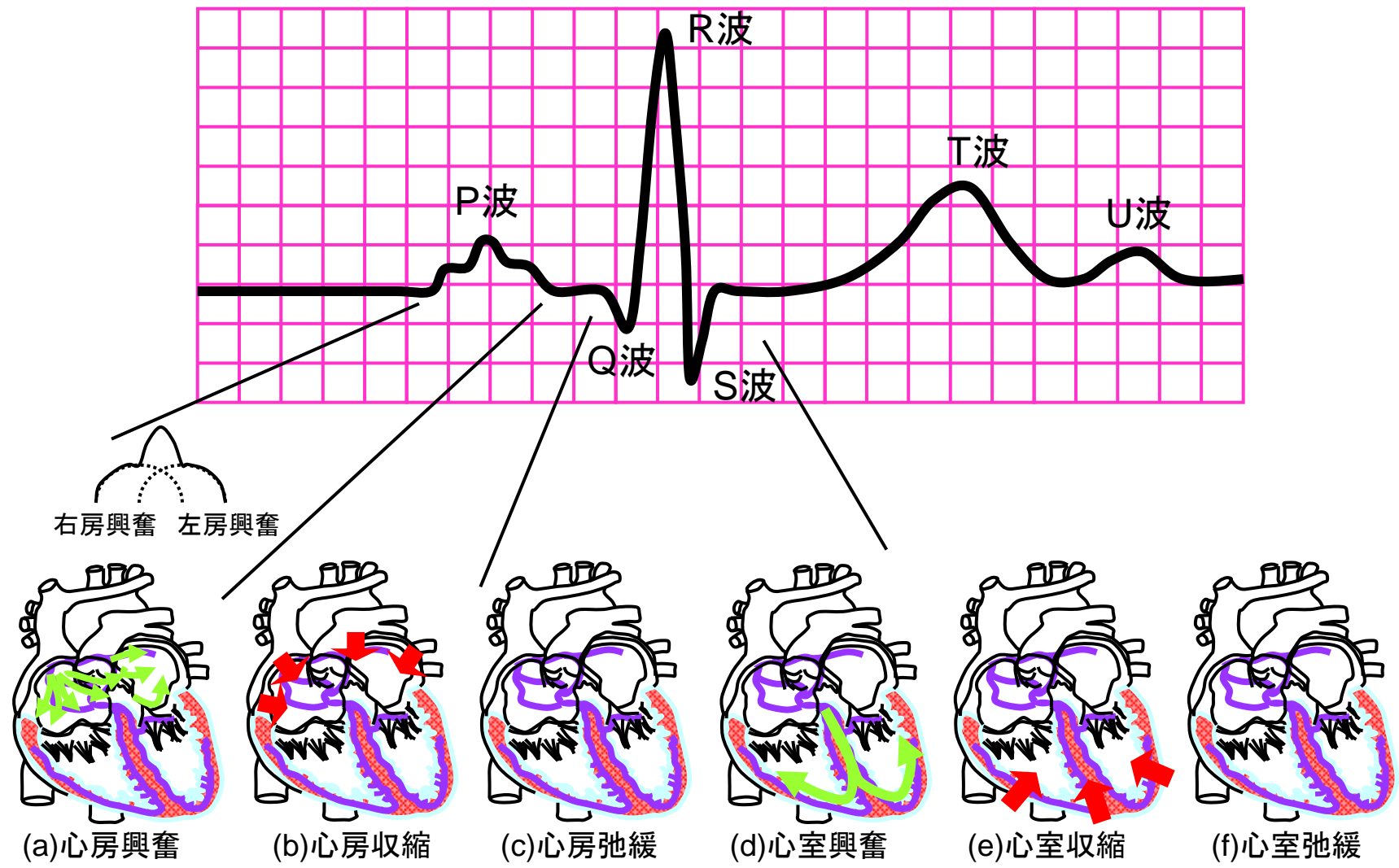
組織名称	組織導電率[S/m]
心筋	0.943
骨格筋	0.408
体液	1.547
血液	0.606
骨	0.00625
脂肪	0.02~0.0667
麻醉下にある犬の肺組織	0.04608

L.A.Geddesらの文献より抜粋

【图2】

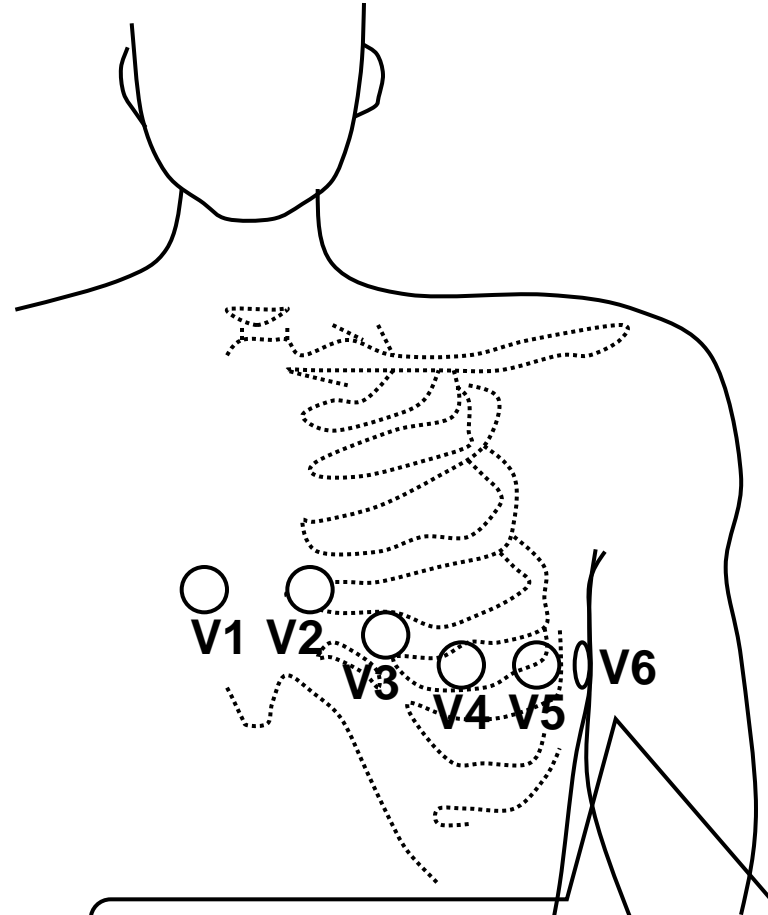
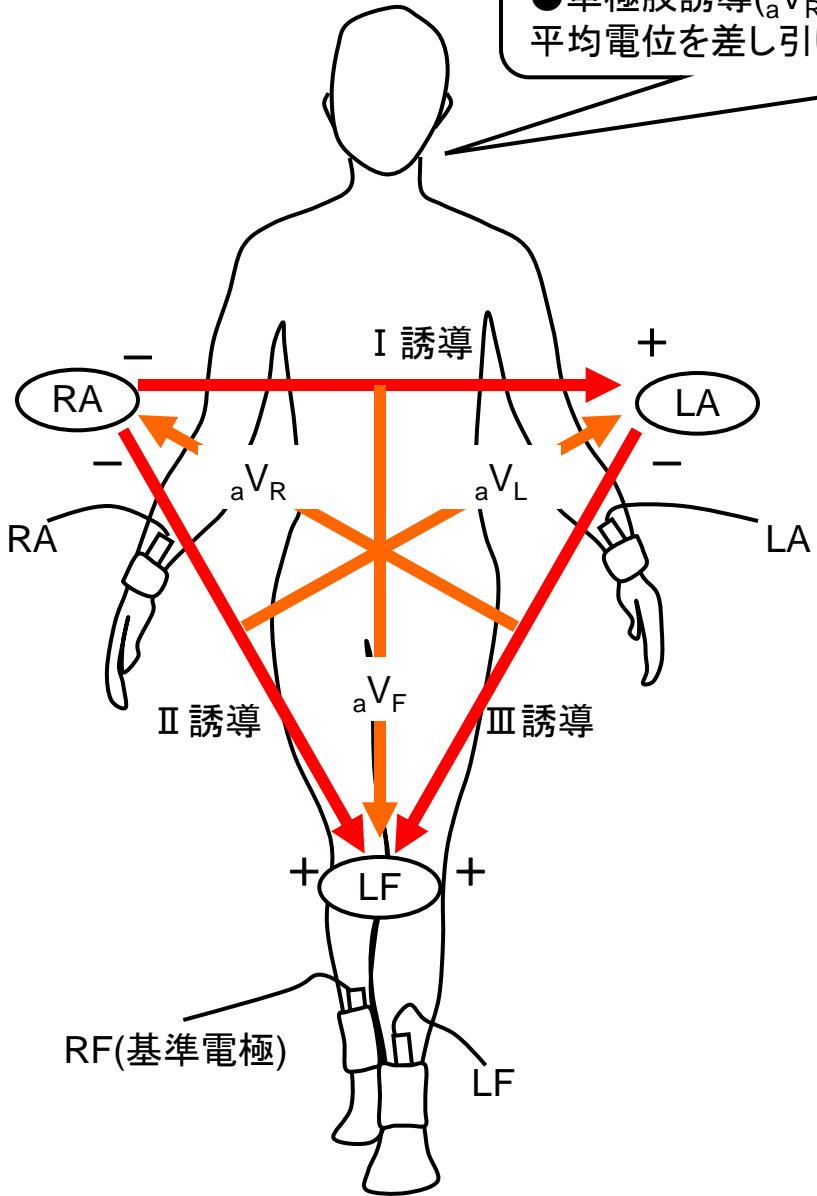


【圖3】



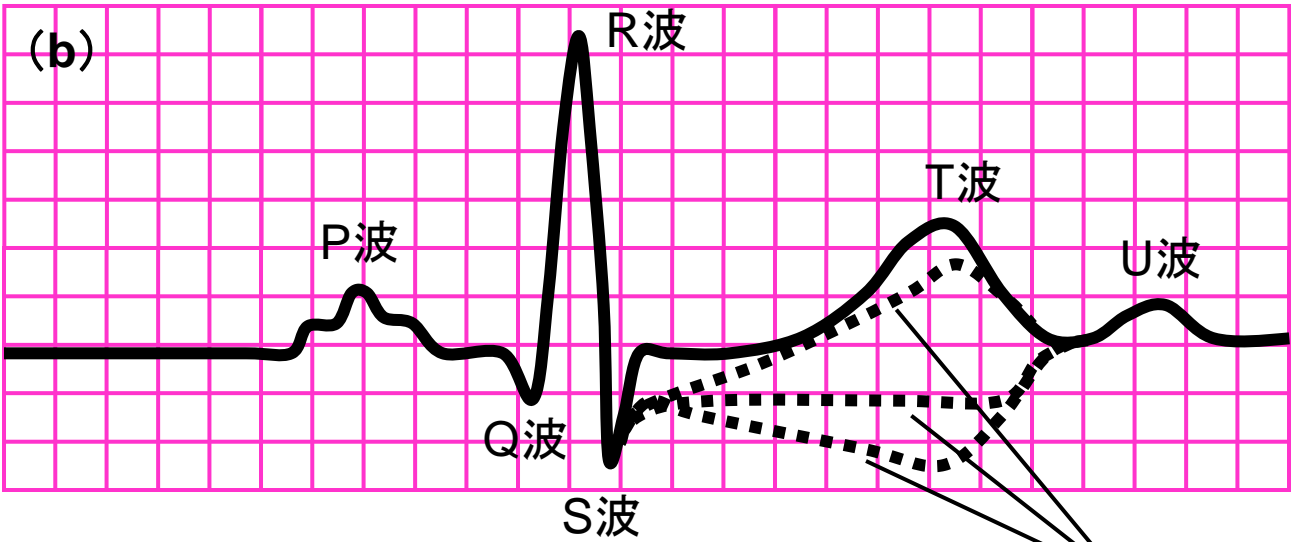
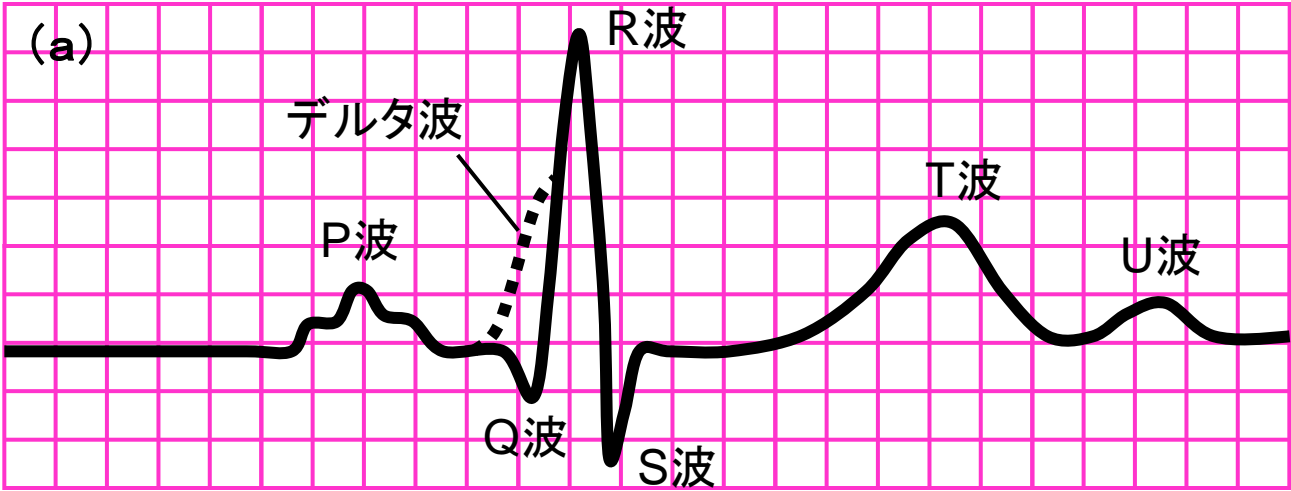
# 標準12誘導法

- 標準肢誘導 (I、II、III) は四肢電極間の電位差
- 単極肢誘導 ( $aV_R$ ,  $aV_L$ ,  $aV_F$ ) はその四肢電極電位から残り2極の平均電位を差し引いた電位差



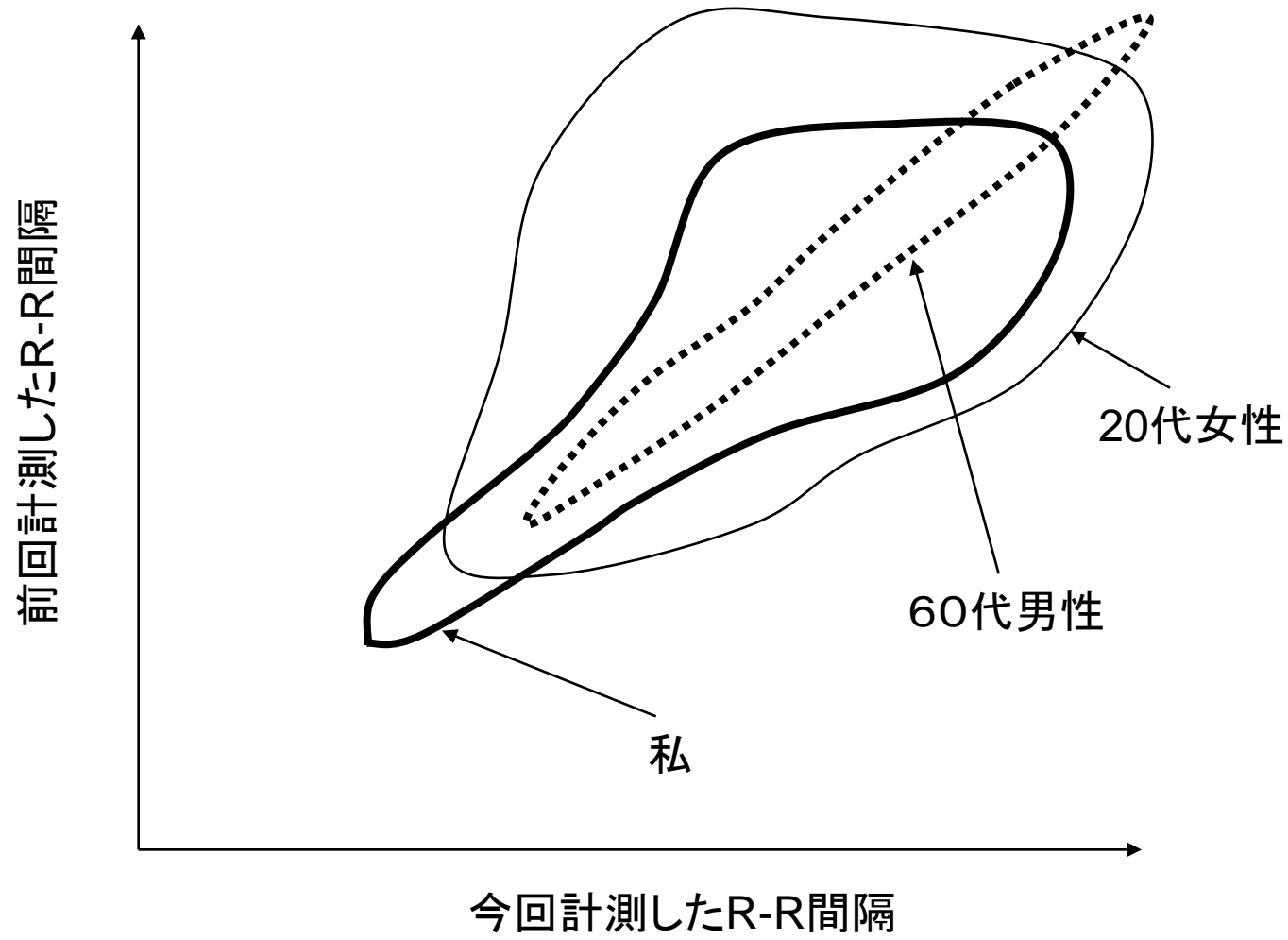
**胸部単極誘導法**  
(胸部電極電位) - (RA, LA, LFの平均電位)

【図5】

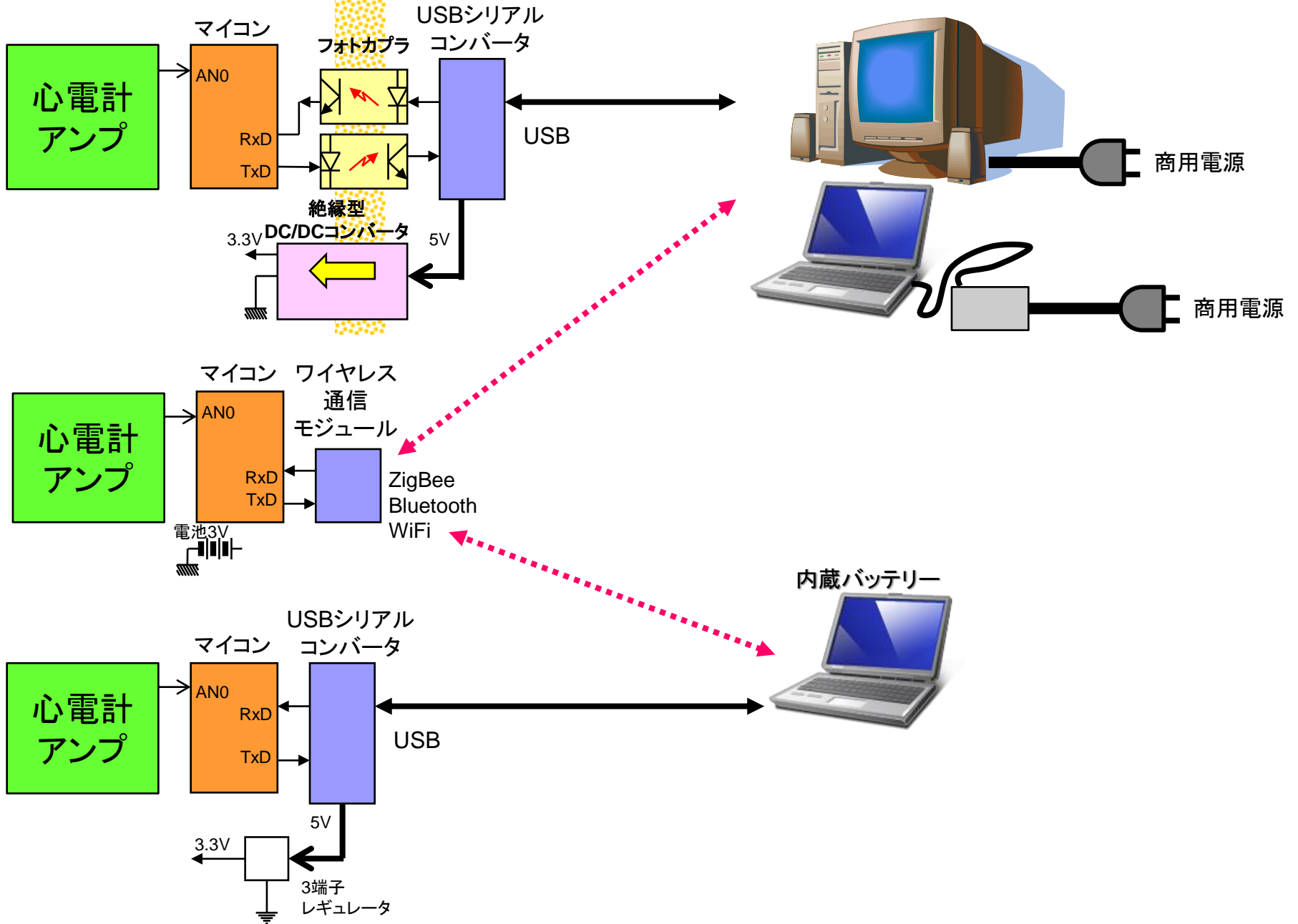


STセグメントの下降例

【図6】

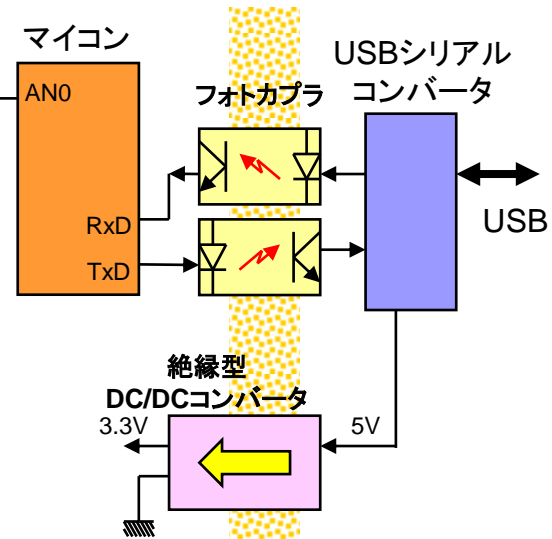
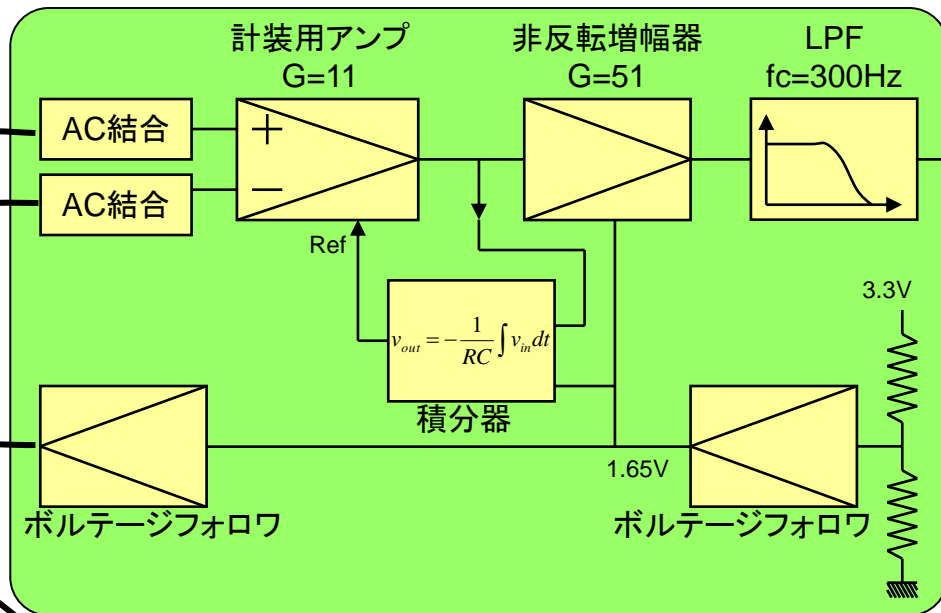


# 電気絶縁対策

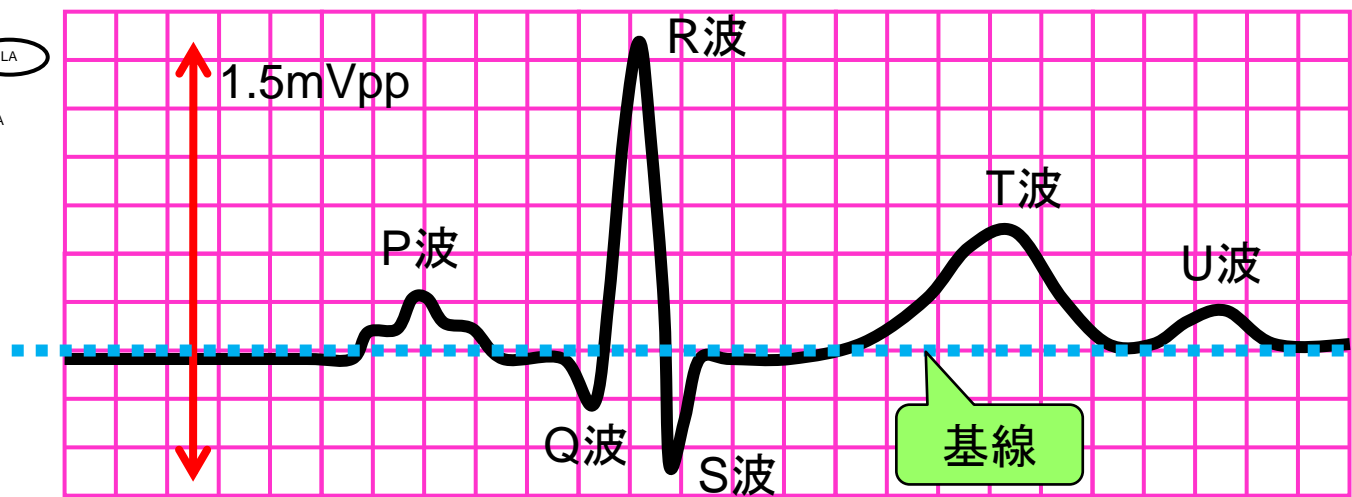
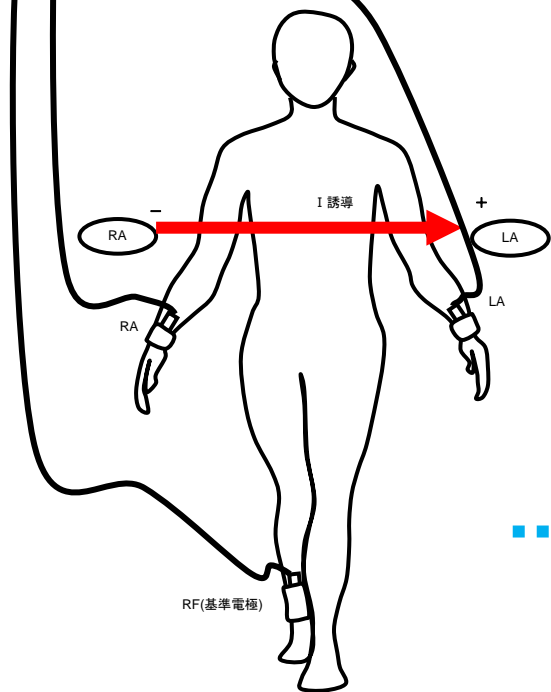




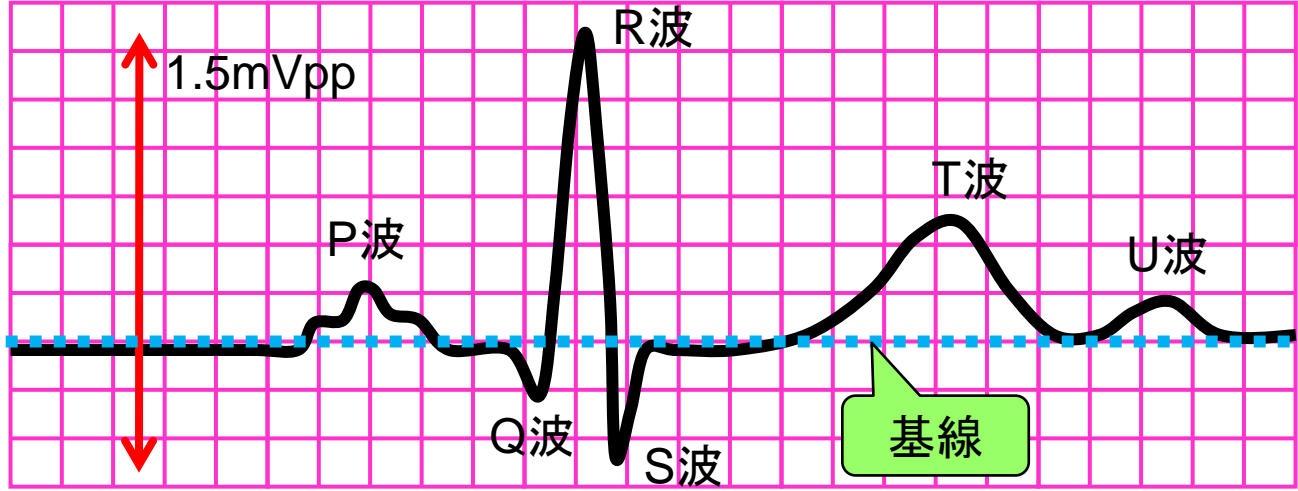
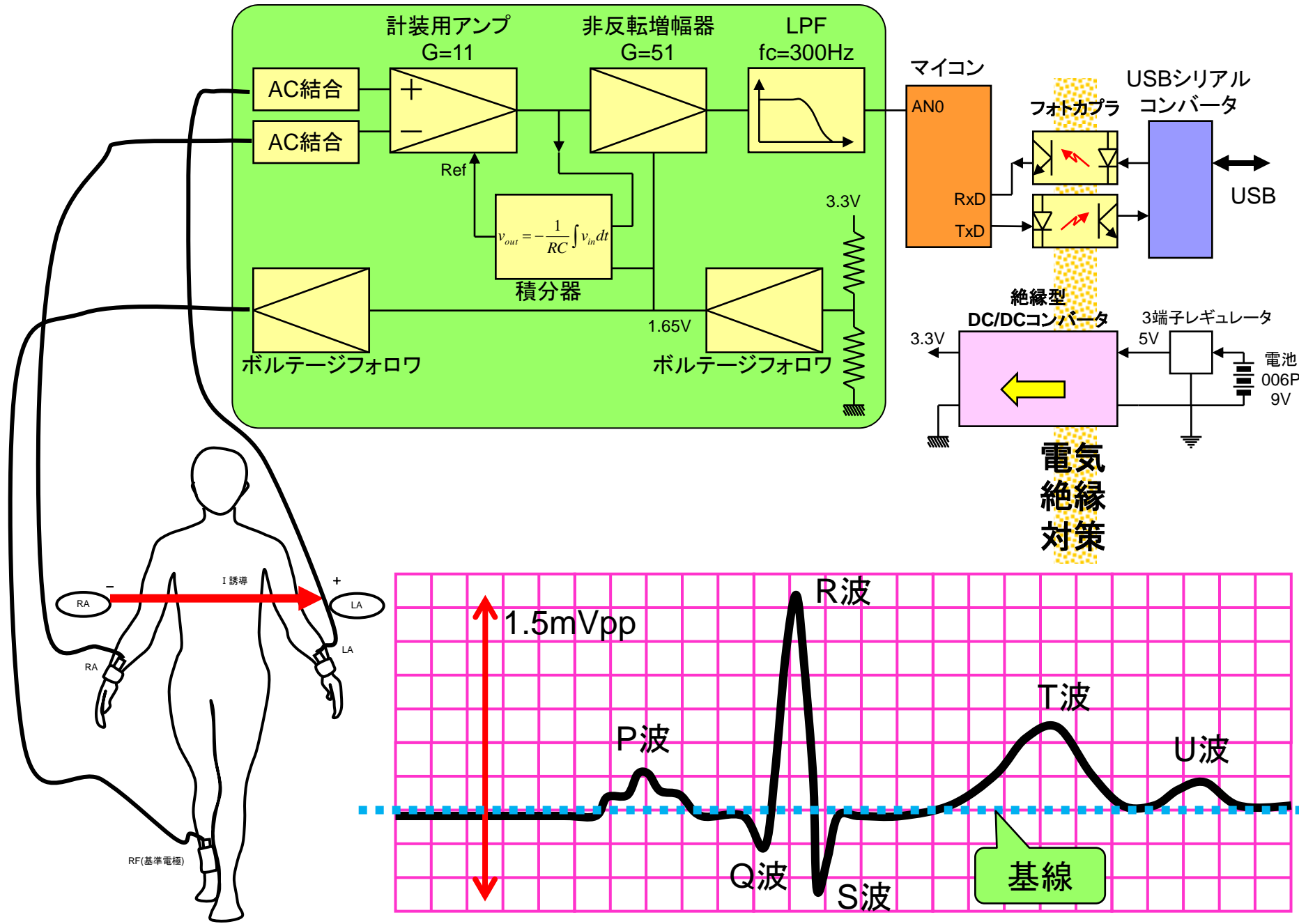
【図1】

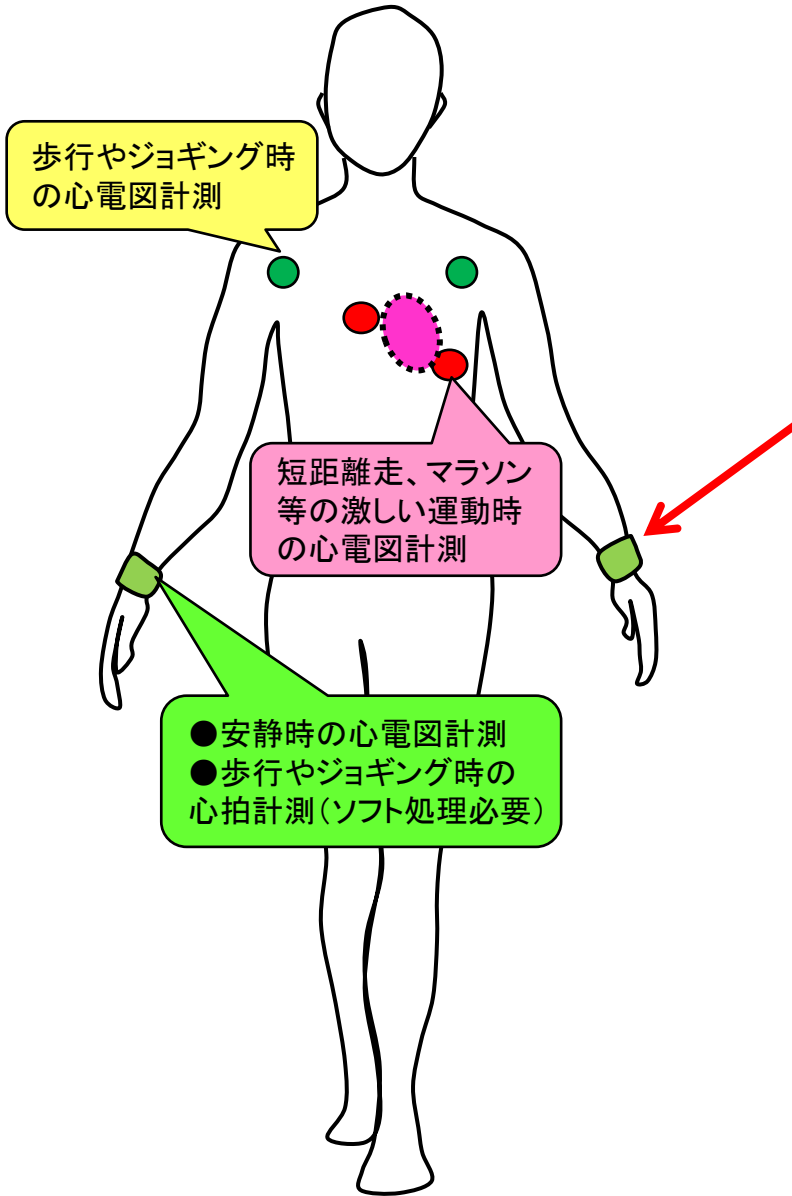


電気絶縁対策



【図7】

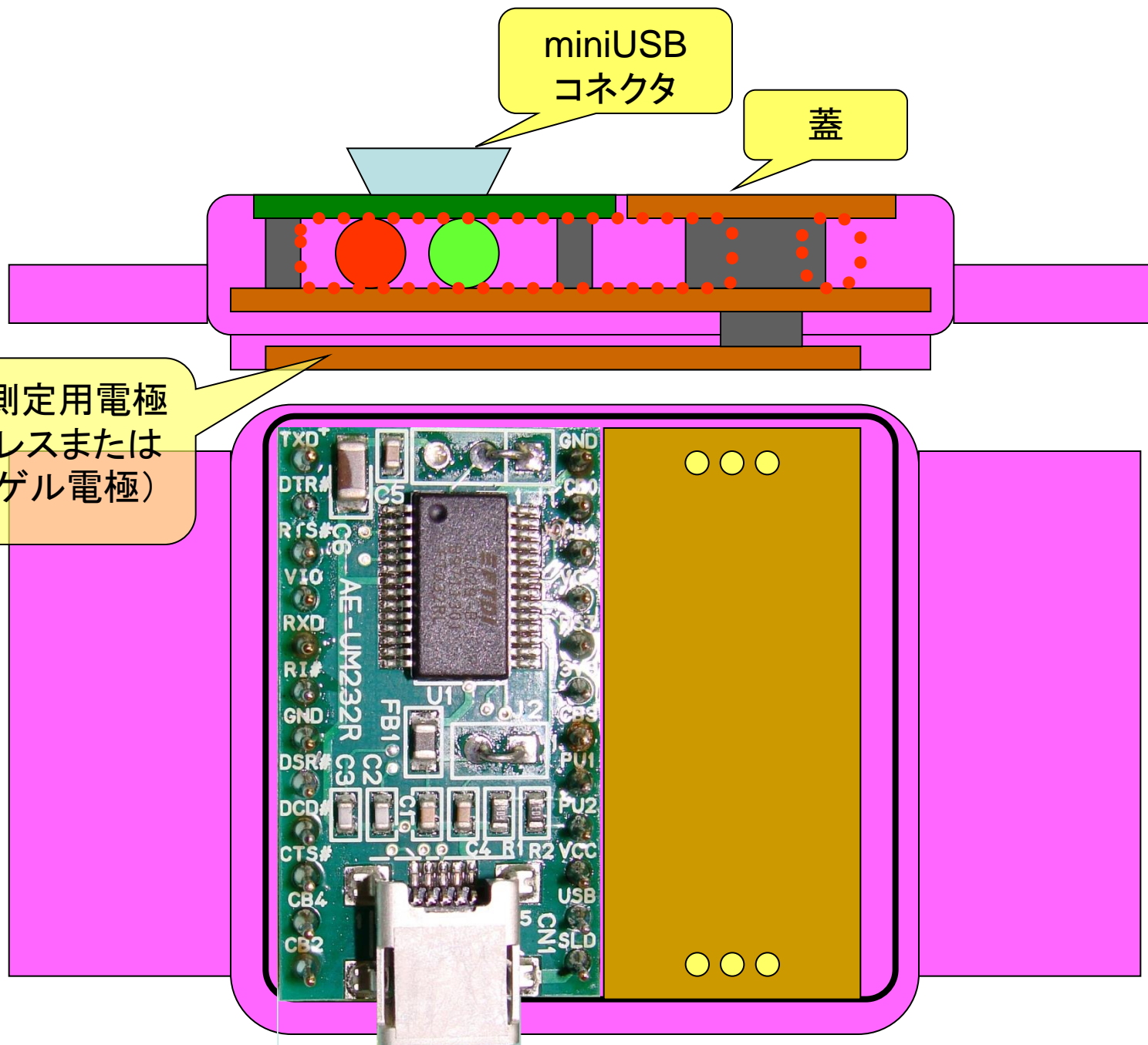




miniUSB  
コネクタ

蓋

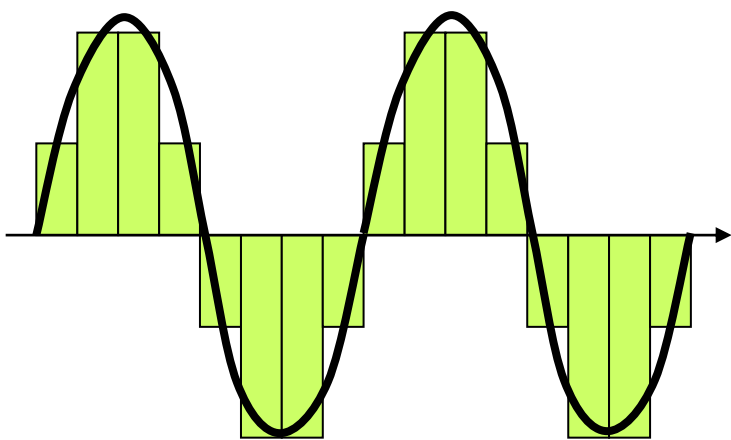
心電図測定用電極  
(ステンレスまたは  
導電性ゲル電極)



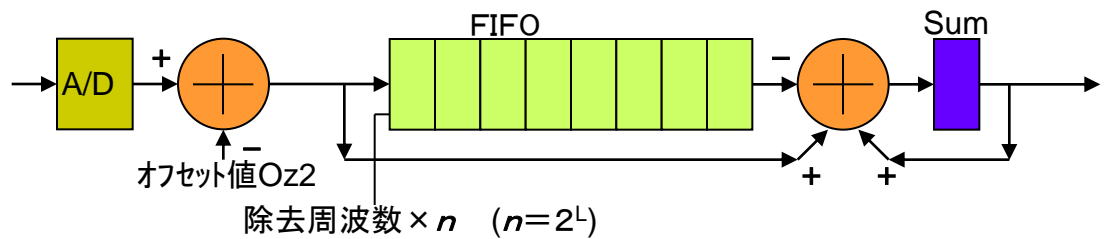
【図11】

【フィルタ・アルゴリズム】

毎回累積加算を行わず、前回との差分だけを計算して1周期分の移動加算を行う。

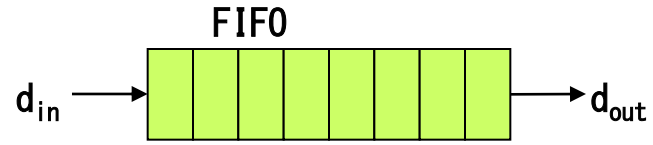
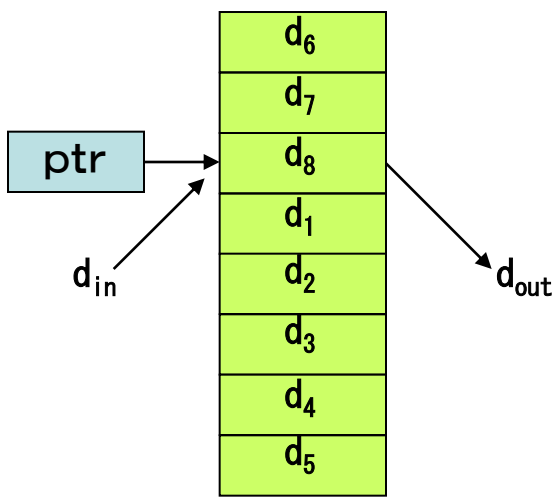


$$\begin{aligned}
 sum &= d_0 + d_1 + d_2 + d_3 + d_4 + d_5 + d_6 + d_7 \\
 sum &= d_1 + d_2 + d_3 + d_4 + d_5 + d_6 + d_7 + d_8 & sum &= sum - d_0 + d_8 \\
 sum &= d_2 + d_3 + d_4 + d_5 + d_6 + d_7 + d_8 + d_9 & sum &= sum - d_1 + d_9 \\
 sum &= d_3 + d_4 + d_5 + d_6 + d_7 + d_8 + d_9 + d_{10} & sum &= sum - d_2 + d_{10}
 \end{aligned}$$



【リングメモリFIFO・アルゴリズム】

ポインタptrによりリングメモリを構成し、FIFOとする。



```

dout=M(ptr); /* ①データを取り出す。*/
M(ptr)=din; /* ②データを入れる。*/
ptr=ptr+1; /* ③ポインタをインクリメント(+1)*/
if( ptr==nFIFO) ptr=0;
/* ④循環するようにポインタを修正する。*/
    
```